

人はなぜ老いるか？

東北大学名誉教授

帶刀 益夫

第6回

老化と寿命を決定する要因は何か

健康寿命の延伸が社会的な課題

1755年に「人間不平等起源論」を書いたルソーは、政治的、経済的、貧富の差などなぜ生じたかを分析し、社会的不平等の克服を明確に表明していますが、一方で、彼は、身体的な不平等である、寿命、年齢、健康状態や体力は自然状態なのであり、この不平等は甘んじて受け入れるべきものと述べています。

しかし、現代のわれわれは社会的不平等と同時に、身体的な不平等を克服したいと願い、現代医学も身体的平等を目指すようになっています。ルソーはまた、老化の定義を、人間が成長とともに獲得した

老化とは身体的不平等の拡大であり、超高齢化社会となつた日本では、もつとも大きな課題であり、最近、政府も平均寿命と健康寿命の間を短くする政策が必要だと主張するようになりました。うになりました。

老化と寿命は遺伝的要因によって決まる

健康寿命の延伸には、老化の原因を知ることが必要です。一般に、老化は遺伝的要因と環境要因によつておきるところと考えられています。



100歳以上高齢者
全国で5万9千人に

生産者米価暴落 生産コストの半分以下

部内資料

155号

2014年9月

発行責任者 太田 効 (62-5727)
議員連絡先 うすい孝彦 (62-5093)
服部 久子 (62-4357)

日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな～れ

消費増税や円安により、燃料や肥料、農業資材の値上がりで更にコストは上昇し、農家はやつて行かれません。今年は豪雨や長雨などで、米や野菜は不作となり収入減が重なり、農業をやめるという人が目立っています。政府は過剰米の買い上げ等の緊急対策を実施し、農家・農業を守るべきです。日本は家族農業を重視し、欧米並みの生産費を基準に60～70%を助成し、食糧、農業を振興すべきです。地方の過疎化の主因は農業ではなく生活できないためです。とこ

お誘い 赤旗信州秋まつり

10月12日（日）午前9時開会

松本市 やまびこドーム

記念講演

笠井あきら衆議院議員

メイン企画

歌手 きたがわ てつさん

参加費

1,000円（バス代含む）

- 報道写真家石川文洋さん 沖縄を語る
- 井上さとし参議院議員と党員首長の政治トーク
- 中間選挙・いっせい地方選挙の候補者紹介
- たくさんの売店がでます

池田町からマイクロバスが出ます。参加を希望される方はファンクラブ役員か最寄りの党員までご連絡ください。



生産者米価となる農協の「概算金」が、生産コスト（60kg1万6000円）の半値に暴落しています。これは過剰米がでているのに、安倍内閣が「価格は市場に任せること」政策をとり、投げ売り状態となつていています。

今年は豪雨や長雨などで、米や野菜は不作となり収入減が重なり、農業をやめるという人が目立っています。政府は過剰米の買い上げ等の緊急対策を実施し、農家・農業を守るべきです。日本は家族農業を重視し、欧米並みの生産費を基準に60～70%を助成し、食糧、農業を振興すべきです。

1755年に「人間不平等起源論」を書いたルソーは、政治的、経済的、貧富の差などがなぜ生じたかを分析し、社会的不平等の克服を明確に表明していますが、一方で、彼は、身体的な不平等である、寿命、年齢、健康状態や体力は自然状態なのであり、この不平等は甘んじて受け入れるべきものと述べています。

しかし、現代のわれわれは社会的不平等と同時に、身体的な不平等を克服したいと願い、現代医学も身体的平等を目指すようになっています。ルソーはまた、老化の定義を、人間が成長とともに獲得した

老化が遺伝的に規定されない根拠となるのは、遺伝的な早老症の人があることです。

早老症の人は、特定の遺伝子に欠陥があるために短寿命であるばかりでなく、表現的にも老化の特徴が短年齢で現れます。

これまで、いくつかの早老症の原因遺伝子が特定されています。その一つはDNAヘリカーゼという修復酵素で、欠陥がある場合は、人間としての尊厳を維持できない状態としています。

老化とは身体的不平等の拡大であり、超高齢化社会となつた日本では、もつとも大きな課題であり、最近、政府も平均寿命と健康寿命の間を短くする政策が必要だと主張するようになりました。

しかし、最近増加している百寿者（百歳を超える長寿命の人）も遺伝的に特徴があるらしいことが判りつあります。

このように、短寿命や老化が遺伝的背景と深く結び付いていることは確かですが、この

ことを考えられます。

一方、最近増加している百寿者（百歳を超える長寿命の人）も遺伝的に特徴があるらしいことが判りつあります。

このように、短寿命や老化が遺伝的背景と深く結び付いていることは確かですが、この

ことを考えられます。

しかし、環境要因といつてもあまりに多様であり対処のしようがありませんが、長寿化の先進県である長野県の減塩等の食生活改善が注目されているようになります。

遺伝的要因は直ちに克服することはできません。

一方、長寿化は環境的要因も大きいことが分かつてきています。前述べたように、衛生面や医学の発達で、感染症などの病気を克服したことや、生活习惯や科学の発達などいわゆる「文化」的な要因が長寿化に大きな貢献をしています。そこで、健康寿命の延伸には環境要因を理想的にしてゆくことが求められます。

「文化」的な要因が長寿化に大きな貢献をしています。そこで、健康寿命の延伸には環境要因を理想的にしてゆくことが求められます。

習慣や科学の発達などいわゆる「文化」的な要因が長寿化に大きな貢献をしています。そこで、健康寿命の延伸には環境要因を理想的にしてゆくことが求められます。

しかし、長寿化は環境的要因も大きいことが分かつてきています。前述べたように、衛生面や医学の発達で、感染症などの病気を克服したことや、生活习惯や科学の発達などいわゆる「文化」的な要因が長寿化に大きな貢献をしています。そこで、健康寿命の延伸には環境要因を理想的にしてゆくことが求められます。

しかし、長寿化は環境的要因も大きいことが分かつてきています。前述べたように、衛生面や医学の発達で、感染症などの病気を克服したことや、生活习惯や科学の発達などいわゆる「文化」的な要因が長寿化に大きな貢献をしています。そこで、健康寿命の延伸には環境要因を理想的にしてゆくことが求められます。